



2024年6月1日発行  
1947年10月27日  
第3種郵便物認可  
発行所/日本YMCA同盟  
東京都新宿区本郷町 2-11  
THE YMCA神戸版  
神戸YMCA  
〒650-0001  
神戸市中央区加納町 2-7-11  
Tel 078-241-7201  
Fax 078-241-7479  
www.kobeymca.org  
発行人/井上 真二  
編集/本部事務局  
印刷/(有)わかばやし印刷

# YMCA News



年間聖句

「平和を造る人々は幸いである。」  
マタイによる福音書5章9節(聖書協会共同訳)



特定非営利活動法人 生涯学習サポート兵庫 理事長  
無人島学校校長 やまさき せいじ  
兵庫県社会教育委員 山崎 清治さん

大学生のとき、私は姫路YMCAでキャンプリーダーをしていました。そこには自分の役割があり、個性が認められ、一緒に笑い合える仲間がいて、まさに私の「居場所」でした。その居心地がよく、熱心に活動しすぎた私は、大学に行くことを怠け留年を繰り返してしまいました。その報告を聞いた父は私に勧告を言い渡しました。

「お前は俺の子でもなんでもない。キャンプリーダーでもなんでも、好きなように生きて暮らせばいい。今日で縁を切る」

私はそれからいくつもバイトをやりくりしながら過ごしました。当然、今まで熱心に行っていたキャンプリーダーの活動をする余裕なんてありません。それでも、2年後なんとか大学の卒業証書を手にして、私は父の元に行きました。待ち合わせた飲食店の席で父は私にこう言いました。

「本当の優しさって言うのはな、自分が受けている優しさに気づかんと出来んもんやで。お前は、ようやくそのことに気づけたんと違うか。帰ってこい」と。

私は思い上がっていたのです。自分の「居場所」と思っていた場所は、家族の優しさの上に成り立っていたのです。父はそのことに気づかせようとしてくれたのです。私は父にこう言われた瞬間、人目もはばからずその場で泣き崩れました。

その後、YMCAのとある研修で、武田 健先生から伺った話の中のお言葉が今でも鮮烈に残っています。

「キャンプは合法的な家出です」

家出も勧告も、本当に大切なものはなくしてみないと気づけないということ。それは家族や仲間の優しさかもしれないし、便利な生活かもしれない。今は家出も昔ほど簡単に出来ない時代です。映画の「STAND BY ME」のような、子どもだけの冒険旅行も出来ません。気づ

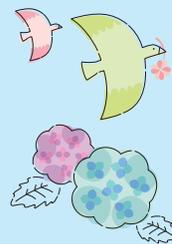
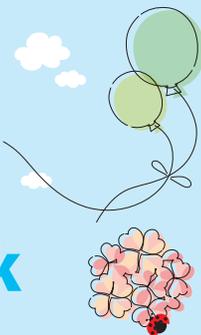
## 「居場所力」という生きる力

きにつながる旅や機会も意図的に合法的に作らないといけない時代なのです。

2023年に新設されたこども家庭庁では「こどもの居場所」がキーワードになっています。それは物理的な居場所ではなく、自分の役割があり、自分らしくいられる概念的な居場所です。ただ、その居場所は、大人が用意してあげるのではなく、子ども自身で作らなくてはなりません。自ら居場所を作る「居場所力」を身につけるには、自分が受けている優しさに繰り返し気づいていくことが重要です。自分で居場所をつくり、その居場所の支えとなっている優しさに気づき、その気づきから新たな役割を見つけ、さらに深い居場所としていくという繰り返しです。気づきの繰り返しの経験から得たこの「居場所力」こそが、大人になり、変化し続ける社会に出たとき、社会の中で自分の居場所をつくり続けることにつながる大切な「生きる力」だと思うのです。



Pick up



神戸市内には120の児童館があります。0～18歳までのすべての子どもとその保護者が自由に利用できる、子どもと子育て支援のための拠点施設で、神戸YMCAは太山寺児童館、たかとり児童館の運営を担っています。

4月から、児童館は「こどもっとひろば」の愛称とともに、子育てチーフアドバイザーの配置等、子育て支援活動がさらに拡充されます。取り組みのスタートにあたり、4月10日(水)、太山寺児童館でお披露目会を実施し、久元喜造神戸市長も来館されました。

## 灯台

Light House

## No.41

総主事 井上 真二



## YMCA大会と総会

神戸キリスト教青年会(神戸YMCA)会則第24条には、総会は「この会の目的に賛同する維持会員により、目的達成への支援について学びと協議を行う総会を毎年1回6月に開催する。」とあります。振り返ると、2015、2016年度は三宮会館が建て替え工事のため神戸市教育会館で開催し、2017年度は4月に竣工した現在の三宮会館で開催しました。2019年度はYMCA大会のプログラムの中に総会を組み入れるという新しい形としました。

YMCA大会は、神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、歩みを確認、将来に向けて語り合うことを願ったものです。コロナ禍の影響もあり翌2020年度は中止、2021年度はオンラインで開催、2022年度は三宮会館とオンラインとの併用で開催、2023年度は三宮会館およびYouTube配信としました。このように状況に応じて大会を運営してきましたが、何よりも常議員、ミッション委員、国際委員、会員増強委員で構成する総会実行委員会の皆さんが熱い協議を重ね、大会テーマを決めたり、さまざまな領域に関わるユースからの発題を受けて分団協議をしたりと、アソシエーションとしてより良い運動につながるように皆で考える大切な場としていただきました。今年度は6月22日(土)に行いますので、ぜひご参加ください。

## 2024年度神戸YMCA大会(総会)のご案内

神戸YMCA大会(総会)を下記のとおり開催いたします。

神戸YMCA大会は、神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、神戸YMCAの歩みを確認、将来に向け語り合い、楽しく、喜びがあふれる一日とすることを願い、開催しています。

今年度も実行委員会の皆さまとともに準備を進めています。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

- |  |  |
|--|--|
| <p>1. 日時<br/>2024年6月22日(土)<br/>10:00~12:10 第一部 総会<br/>13:00~15:00 第二部 YMCA EXPO</p> <p>2. 会場<br/>神戸YMCA三宮会館</p> <p>3. プログラム(予定)</p> <p>1) 開会<br/>2) 総会<br/>会則第26条2に定められた次の事項を行い、また会員相互の交わりを深めます。<br/>(1) 神戸キリスト教青年会(神戸YMCA)の全体報告と計画<br/>(2) 役員(常議員・監事)の選任<br/>(3) 常議員会より提出された議案の審議</p> | <p>(4) 会員の交流及び意見交換<br/>(5) ユースボランティアの委嘱<br/>(6) 会員の表彰<br/>(7) その他</p> <p>なお、議案につきましては、常議員会の審議を経て、総会構成員の皆さまにご案内いたします。</p> <p>3) YMCA EXPO<br/>神戸YMCAのさまざまな活動を知る機会、仲間と語りあう場を設けます。EXPO各ブースでボランティア、委員、職員、ワイズメンズクラブがお待ちしております。</p> <p>4) 閉会<br/>ご不明な点などございましたら、本部事務局(TEL:078-241-7201)までお問い合わせください。</p> |
|--|--|



※写真は2023年度の様子です。

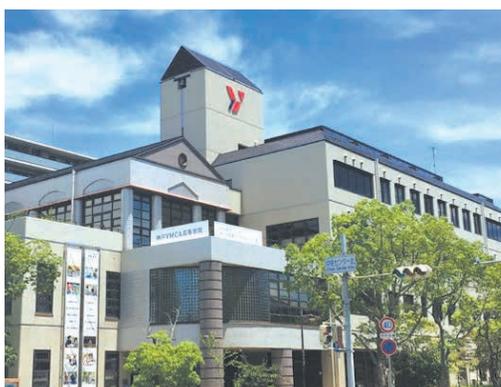
## 2024年度がスタートしました

## ウエルネスセンター学園都市

ウエルネスセンター学園都市がある西神戸YMCA会館は、専門学校や食堂、チャペルなどをもつ複合的な生涯学習センターとして1986年に開設され、地域のニーズに応えるべくさまざまなYMCA活動を展開してきました。1988年に「学園都市ランチ」としての活動を開始し、現在はウエルネスセンターのほか、神戸YMCA高等学院、学童保育クラブ、小規模保育ルーム、こども園が一つの会館の中に存在し、それぞれの役割を担っています。

ウエルネスセンター学園都市は36年目の春を迎え、また新たに活動やプログラムがスタートしています。乳幼児からシニアの方々まで、プールやトレーニングジムで身体を動かすことを通じて人と交わり、共にある居場所となっています。

そして、こどもの頃にプールや体操のメンバーだったお友達が今はリーダーであったり、ウエルネスセンターのインストラクターだったり……。地域の方々を支える人材として大きく成長し、YMCAに戻ってきて活躍しています。この35年の間に、YMCAで育ち、生まれた地域の人材です。2024年度の活躍を期待しています!



## 入学式

## 神戸YMCA学院専門学校

4月4日(木)、ホテル学科12名、日本語学科47名(ミャンマー、台湾、中国、ネパール、韓国、ベトナム、インド、インドネシア)の新入生を迎え、入学式を行いました。

ホテル学科の学生は夢の実現への第一歩を踏み出すとともに、留学生との交流への期待にも胸を膨らませていました。日本語学科生の中には民族衣装で出席した学生もあり、厳粛な中にも華やかな雰囲気が漂い、これから始まる神戸での新生活に夢と希望が膨らむ式となりました。

また、式の中では、直前に発生した台湾地震で被害に遭われた方々、その関係者の皆さまへのお見舞いの気持ちをお伝えしました。困難の中にある方々のことを覚え、祈りをささげたいと思います。

皆さまから寄贈いただいた生活支援物資(家電、日用品、食器など)も配布いたしました。留学生にとっては、物的な支援への感謝はもとより「見知らぬ日本人たちが自分たちのことを想ってくれている」ことが何よりも励みとなり、心が温かくなることでしょう。いつもお気持ちを寄せてくださり、心より感謝いたします。



## R E P O R T

## YMCA保育園・西神戸YMCA保育園

## つながって生きる

今年も3月9日(土)に、無事に卒園式を終えることができました。

毎日の教育・保育は、こどもたちと保護者の方、地域の皆さまのご協力があって初めて「共育」の歩みが成り立ちます。

小さな赤ちゃんだったこどもたちが、胸を張って証書を受け取り、育ててくれた保護者にお渡しします。職員にとって、うれしい気持ちと、別れる淋しさがつのる春です。しかし、小学生になっても、高校生になっても、卒園児た

ちは、この時期に顔を見せに来てくれます。こうしたつながりが、新たな歩みの支えになります。つながって生きていくことに、感謝の気持ちでいっぱい春です。



## 西宮市立用海留守家庭児童育成センター

## ようこそ、育成センター(学童保育)へ

育成センターには、入学式の前から43名の新1年生が入所してきて、新しい生活をスタートさせています。その一方で、2年生以上も新しい学年に上がり、環境の変化に慣れようと頑張りすぎて疲れを感じたり、戸惑いを感じたりと、いろいろな表情を見せています。

そんな中、入学式の翌日に、新入生歓迎会を行いました。3年生の司会のもと、1年生の自己紹介や、代表者からの歓迎のメッセージがありました。1年生はドキドキしながら自分の名前と好きな色を発表

していました。3年生は、司会進行やメッセージを読む練習がほとんどできませんでしたが、堂々と大きな声で伝えてくれました。会が終わってからこどもたちに感想を聞くと、「とても緊張した」「みんなが話を聞いてくれてうれしかった」「1年生が頑張っていたね」「(好きな色)私と一緒だった」と話していました。

これからも育成センターが一人ひとりにとって安心して過ごせる場所、チャレンジできる場所、こどもたち同士の関わりが広がっていく場所になるように、寄り添い、見守っていききたいと思います。



## 能登半島地震支援活動報告

YMCAは金沢市の「いしかわ総合スポーツセンター」に開設された「1.5次避難所」運営アドバイザーとして協力してまいりましたが、3月末日をもってサポート活動を終了しました。開設当初から全国のYMCAがリレー形式でスタッフを派遣し、神戸YMCAからは職員5名を派遣しました。

1月は避難所運営の基礎を整え、2月は避難所の環境改善。3月は避難所の集約や統合など大きく体制が変わる中、長期入所者へのケアや、縮小・撤退していく支援団体との調整を行いました。この3か月間、避難所の課題が刻々と変わりゆく中で、石川県と20以上の支援団体がより円滑に運営できるよう、コーディネートしてきました。

「輪島の家に戻りたい」と切実に願う被災者、「避難生活を支援したい」という熱意で駆け付けてくださる支援団体のスタッフ。「避難所運営に限らず、県全体の調整も必要とされている」と話す県職員の中には被災した方もおられました。さまざまな想いが渦巻く避難所で、意見が衝突することもありましたが、YMCAはひたすらに各団体と話し合い、次につながる糸口を見出していく役割を担ってきました。

派遣された職員にとっては、さまざまな立場の人間が協働することの難しさと喜びにふれる機会となりました。今回の経験を通して、地域とのつながりを日頃から意

識的に持つことを大切にしたいと感じました。

4月以降は、東京YMCAが中心となって継続支援している輪島市町野町の避難所へ、全国のYMCAからスタッフやボランティアを派遣するサポートを行っています。



## &lt;神戸YMCA&gt;

## ◆募金活動◆

神戸YMCA緊急支援募金は1,808,994円となっています(3/31現在)。皆さまのご支援ご協力が心より感謝申し上げます。

## ◆避難所運営支援◆

所属	氏名	派遣期間
専門学校	中道 愛子	2月8日～2月12日
たかとり児童館	原 大輔	2月29日～3月7日
YMCA保育園	新本 優香	3月3日～3月7日
YMCA保育園	岡 重里	3月12日～3月16日
ウェルネスセンター学園都市	中北 瑛美	3月7日～3月12日

## ◆その他◆

所属	活動期間/活動地	活動内容
キャンピングサービスセンター 山本 亮司 他	2月2日～2月4日 輪島市、七尾市	提供品「あずきのチカラ (小林製薬)」 他支援物資配布
キャンピングサービスセンター 山本 亮司 他	2月13日～2月16日 輪島市、能登町	提供品「あずきのチカラ (小林製薬)」 他支援物資配布
キャンピングサービスセンター 阪田 晃一、山本 亮司、 松谷 優花 他	3月16日～3月20日 能登町	能登町災害 ボランティアセンター

※詳細は随時、日本YMCA同盟HP(<https://www.ymcajapan.org/>)でお知らせします。

## YMCA STORY

### YMCAと私

元国際活動委員(1992~1999、2006~2010)・神戸ワイズメネット かわい じゅんこ 河合 純子 さん

大阪〜カナダ〜神戸と歩んできた自分史の中で、YMCAとの出会いは1958年、18歳のときの、大阪YMCA阿倍野ランチだった。高校までを大阪南部の千早赤阪村で過ごし、高校時代は試験ごとに貼り出される席次表に一喜一憂する「ガリ勉生」だったが大学入試に失敗、授業料の安い英国系ミッションスクールの短大へ。英会話の授業にビックリ！し、級友に誘われ阿倍野ランチのESSクラブに参加した。

短大卒業後、マンモス幼稚園で「英語の先生」をしているときに、日本政府主催の第4回日本青年海外派遣団員に大阪府から推薦され、東南アジア・オセアニア地域を2カ月間巡った。海外旅行が自由化される前の貴重な体験であり、他国での多くの人との出会いはその後の私の歩む道に少なからず良い影響を与えたと思う。

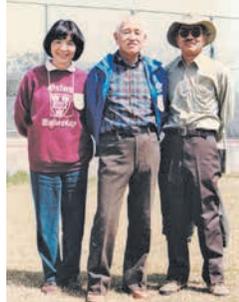
幼稚園を退職し、大阪YMCA副総事で阿倍野ランチの主任であった世戸望先生の薦めで、カナダへ移住する前の3年間、青年成人部の指導職としてYMCAに勤務していた。当時のYMCAはクラブ活動が盛んで、勤労青年のクラブや英語によるビジネスマンのクラブなどさまざまなクラブがあり、会館も開放的で、目的なしに集まり談話を花を咲かせる若者でロビーはいつもいっぱいだった。青成部は夕方からの集まりが多いので、母からは「あなたは夜の蝶ならぬ夜の蛾やね！」と言われ、帰宅はいつも夜中であった。

亡夫河合との出会いも阿部野Y！「ドイツ語聖書研究会」に属し、一風変わった堅物であった彼は田辺製菓の研

究所に勤めていたが、彼もまた大阪府推薦の青年海外派遣団員としてヨーロッパを2ヵ月巡ることになり、海外旅行の先輩顔で私がいいろいろ助言していたからか、恋が芽生えたのか、結婚することに…。1966年、豊中教会での挙式は大阪YMCA総主事の奈良常五郎ご夫妻が介添人、司会は世戸先生と、YMCAの集まりのようであった。

カナダでの生活は、トロント日系人合同教会の、関学出身の牧師夫妻のお蔭で、日本からの若い移住者家族との交流を楽しんだ。夫は大学の博士課程終了後も大学病院で研究を続け、私は子育てとJETROトロント事務所の仕事で忙しく、YMCAとは無縁であった。

1976年早春、夫にヘッドハンティングの電話があった！カナダ生まれのこどもたちに日本人としてのルーツを育みたかった私は、渡りに船、で帰国に大賛成！誰一人知り合いない神戸での友人第一号は、元姫路YMCA総主事夫人の篠原悦子さん！彼女の人の輪で、舞子地区の家庭集會等にもご一緒させていただいた。「YMCA」「日本カナダ会」「移情園友の会」「楠公歌の会」などのグループで多くの人とつながりができ、今は「人の輪は何よりの財産」を日々実感しながら過ごす毎日です。



余島にて 今井鎮雄さん(中央)、夫とともに

## ワイズコーナー

### 国際的なワイズメンズクラブ

六甲部部长 井出 浩さん  
(神戸ワイズメンズクラブ)

ワイズメンズクラブは、YMCAをサポートするボランティアの人々による奉仕団体です。1990年に私が入会したとき、YMCAとワイズはYMCAの理念を実践する車の両輪だ、と先輩たちから聞かされました。ワイズメンズクラブは、もともとYMCAの会員で作られたランチョンクラブとして始まっています。YMCAの活動を押し進める意識を持ったクラブであることを忘れないように、という教えであったかもしれませんが、また同時に、YMCAと緊密に連携を取らなければならない、という言葉であったとも思います。

六甲部の7つのクラブ(神戸、西宮、神戸西、神戸ポート、宝塚、神戸学園都市、芦屋)は神戸YMCAと密接な関係を持ち、応援をしています。同時に、ワイズメンズクラブはワイズメンズクラブ国際協会に属している国際的なクラブでもあります。世界におよそ1,600クラブ、25,000名の仲間がいて、さまざまな形で交流しています。

またワイズメンズクラブは、クラブ内でも国内外の他のクラブとの関係でも、さまざまな出会いを経験します。YMCAに連なるユースに国際的な学びの機会を提供するプログラムも展開しています。「すべての人びとの全人的な成長を願い、いのちを守り育てる」、「世界の人びとと共に平和の実現に努める」YMCAの使命につながる支援活動を行っています。

## 親子の居場所

### おやこふらっとひろば西

神戸市のすべての区に設置されている「おやこふらっとひろば」は、0~2歳児のこどもと保護者が気軽に集い、語り、くつろぎ、子育て相談や情報交換ができる親子の居場所として運営されています。「おやこふらっとひろば西」は、市からの委託を受け、西区役所が移転した2022年2月から、YMCAが運営を担っています。

1日4回入れ替え(予約制)で、約1時間の遊び時間となっており、1回あたりおよそ10組の親子が過ごしています。親子で好きな遊びを楽しんだり、同じ時間に遊びに来られている親子同士で「一緒に遊ぼう!」と誘い合ったり、出会った保護者同士が子育てに関する話題で盛り上がりたりと、「ふらっとひろば」でつながり合えることに喜んでおられる姿が見られます。

子育ての悩みがあれば、常駐する保育士に相談し、共に考えることもできます。また、月に1回、保護者向けに子育てセミナーを実施したり、家庭では経験できない遊びを提供したりして、親子体験のきっかけもついています。

これからも親子が安心して過ごせる居場所となるよう、大切に運営していきたいと思っています。



## 感謝 寄附・募金

(敬称略、順不同) (前号掲載以降~4/11まで)

### 寄附

片岡 美佐子、原 寛、高田 裕之、兼田 幸子、住野 和子、日本基督教団神戸教会、神戸中ロータリークラブ、西宮ワイズメンズクラブ、神戸ポートワイズメンズクラブ

### 能登半島地震緊急支援募金

岡野 由和、館 忠之、館 康子、松田 道子、松田 康之、海藻 佳代子、浜中 光恵、尾上 美絵、栗生 奈津子、真野 秀太、鳥羽 研司、若井 義矢、神野 敬子、前 駿介、小澤 夏子、平吉 恵子、内山 結萌、福田 真知子、小川 洋子、社会福祉法人 神戸真生塾、日本基督教団 北六甲教会、日本キリスト教団甲南教会 こどもの教会、一般社団法人クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス、神戸学園都市ワイズメンズクラブ、西宮ワイズメンズクラブ、ワイズメンズクラブ六甲部、元町街頭募金、神戸市中央マンション交流会、余島リーダー会、あかしこども広場職員有志、西神戸YMCA幼稚園バザー

### 国際協力募金

(パレスチナ緊急支援、ウクライナ支援を含む)

RONNI ALEXANDER、幼保連携型認定こども園 あゆみ幼稚園、社会福祉法人 神戸YMCA福祉会、社会福祉法人神戸婦人同協会 青谷愛児園、認定こども園 松蔭おかもと保育園、Ding Dong Ringers、須磨センター学童保育クラブ父母会、あかしこども広場職員有志、西神戸会館ワイワイまつり、西神戸YMCA幼稚園バザー(コストコ募金)、ちとせ幼稚園バザー、

その他にも、多数の寄附・募金をいただいております。感謝をもってご報告します。

## 神戸YMCA 遺贈制度

神戸YMCAを遺産の受取人に指定し、寄附いただく制度です。神戸YMCAは創立以来、多くの方々の物心両面からのお支えによって先駆的な働きを進めてまいりました。大切な財産を未来に遺し、神戸YMCAが今後も社会に必要なとされる活動を展開できるよう、大切に役立ててまいります。

## 神戸YMCAの使命

## 神戸YMCAの願い

私たちは、すべてのいのちが尊ばれ、互いに支え合う平和な社会を創ります。

私たちは、世代を超えた人々が出会い、つながり合う場をつくり、日本YMCA基本原則に基づき豊かな未来を創造する責任ある人を育てます。  
(神戸YMCA中期計画VISION2030)

ファミリーウエルネスセンター	☎078(241)7202	西神南YMCA	☎078(993)1560	学園都市YMCA保育ルーム	☎078(794)3045
ランゲージセンター	☎078(241)7204	須磨YMCA	☎078(734)0183	ユースプラザKOBE・EAST	☎078(891)8222
専門学校	☎078(241)7203	YMCA保育園	☎078(794)3901	神戸市立太山寺児童館	☎078(794)4790
西宮YMCA	☎0798(35)5987	西宮YMCA保育園	☎0798(35)5992	こべっこあそびひろば西神中央	☎078(964)5808
余島野外活動センター	☎0879(62)2241	西神戸YMCA保育園	☎078(792)1011	神戸市立たかとり児童館	☎078(735)6230
キャンピングサービスセンター	☎078(241)7216	神戸学園都市YMCAこども園	☎078(791)2955	YMCA保育園おひさま分園	☎078(794)4080
国際・奉仕センター	☎078(241)7204	神戸YMCAちとせ幼稚園	☎078(732)3542	おやこふらっとひろば西	☎078(939)4530
ウエルネスセンター学園都市	☎078(793)7401	YMCAちとせ保育ルーム	☎078(786)3821	西宮市香榎園留守家庭児童育成センター	☎0798(33)0214
西神戸YMCA	☎078(793)7402	西神戸YMCA幼稚園	☎078(997)7705	西宮市用海留守家庭児童育成センター	☎0798(35)1522
神戸YMCA高等学院	☎078(793)7435	西宮つとがわYMCA保育園	☎0798(26)1016	西宮市浜脇留守家庭児童育成センター	☎0798(34)1444
YMCAおひさま	☎078(793)9077	あかしこども広場	☎078(918)6355		

